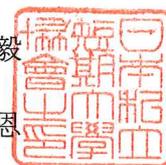


短大協発第25155号  
平成25年9月5日

会員短期大学

理事長・学長 殿  
教職員 殿  
学生生活担当教員 殿  
学生部署関係教職員 殿  
学寮関係教職員 殿

日本私立短期大学協会  
会長 佐藤 弘 毅  
学生生活委員会  
委員長 大谷 恩



### 平成25年度「私立短大学生生活指導担当者研修会」開催について（通知）

標記研修会を別紙実施要領の通り、来る11月27日（水）に短大見学会を実施し、翌11月28日（木）～29日（金）の2日間、岐阜市「岐阜都ホテル」を会場として開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学の教職員、学生生活部署関係教職員並びに学寮関係教職員の方々の多数ご参加を賜りたくご通知申し上げます。

#### ◎同封書類

- ・平成25年度「私立短大学生生活指導担当者研修会」実施要領

※ 本研修会は参加申込処理等を迅速に行うため、電子媒体（MS-Excelファイル）及びEメールを用いてお申込みいただいております。

まず、①本協会ホームページから申込書ファイル（MS-Excel形式）をダウンロードし、②必要事項をパソコンで入力の上、③本協会宛にEメールにて申込書ファイルを添付し、お申込みください。

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は後述の「研修会参加費納入及び参加申込み方法について」、「参加申込み手順について」等を必ずご参照ください。

**参加申込締め切り期日**

**10月15日（火）〔必着〕**

---

2013・11. 27～11. 29 / G I F U

---

平成25年度

私立短大学生生活指導担当者研修会  
実施要領

主催・一般財団法人 私学研修福祉会      協力・日本私立短期大学協会

---

## 学生の成長を促す学生支援のあり方について

### —正課と課外活動で、自主性、人間力を引き出す—

短期大学は人間教育に根ざした実務教育および職業教育の実践を特色とし、専門性を深めるとともに、幅広い教養を身に付け、何事にも柔軟に対応できる人材の育成が期待されています。

しかし、昨今の短期大学においては、学生生活を送るうえでいろいろな問題を抱えた多様な学生が入学してくるようになりました。これらの学生の特徴として、自主性やコミュニケーション力に乏しく、それらが退学や休学の増加につながっています。さらに、就職の面でも耐性が弱く、早期退職の大きな要因ともなっています。社会人として必要な、様々な困難に立ち向かい乗り越える力、いわゆる「人間力」を身に付けることが求められています。そのためには、2年間という短い期間に、多様なアプローチによって学生を育てる必要があります。正課や課外活動において様々な体験をさせることが最も効果的であると思われます。

今回の研修会では、「学生の成長を促す学生支援のあり方について」をテーマに取り上げ、講演や事例報告等を通して、学生生活の両輪である「正課」と「課外活動」から、学生の「自主性」や「人間力」を高めるさまざまな方法を考えていきたいと思えます。

特に、課外活動において「人間力」を高めるためには、私たち学生生活指導担当者の役割はますます重要になってきています。本研修会における活発な議論が今後の各短期大学における学生支援に役立つことを期待しています。

---

## 実施要領

---

- 開催期日 平成25年11月27日(水)～11月29日(金)の3日間  
但し、11月27日(水)は、短大見学会(希望者のみ)
- 研修会場 岐阜市「岐阜都ホテル」(11月28日・29日の2日間)  
〒502-0817 岐阜市長良福光2695-2 <後掲案内図参照>  
電話 058-295-3100
- 参加資格 私立短期大学の理事長・学長 および 教職員の方々 並びに 学生指導・  
支援担当部署の教職員・学寮関係の教職員で、定員250名に達し  
次第締切ります。
- 参加経費 全日程で1人30,000円(参加費、情報交換会費、昼食代を含む)
- 短大見学会場
- (1) 大垣女子短期大学  
〒503-8554 大垣市西之川町1-109 TEL 058-481-6811
  - (2) 岐阜聖徳学園大学短期大学部  
〒500-8288 岐阜市中鶉1-38 TEL 058-278-0711
  - (3) 東海学院大学短期大学部  
〒504-8504 各務原市那加桐野町5-68 TEL 058-382-1148
- 「短大見学会」は研修会前日の11月27日(水)の14時～16時  
まで、各短大にて現地集合、現地解散にて実施いたします。上記の短期  
大学に見学を希望される場合は、後掲のそれぞれの短期大学の所在地を  
ご確認のうえ、14時までに各集合場所にお集まりください。  
なお、参加申込書に希望の見学先を必ず明記してください。

---

## ■宿 泊

本研修会参加に伴う宿泊については、各自お手配ください。

なお、研修会場の『岐阜都ホテル』に宿泊を希望される場合には、来る10月15日(火)までに直接ホテルにメールまたは電話にて、「私立短大学生生活指導担当者研修会に参加」と申し添えてお申込みください。

< 1泊朝食付きプラン >

シングルルーム ￥10,000

※上記料金は本研修会における特別料金で、お一人様・税・サービス料込みの金額です。宿泊室数に限りがありますので、ご希望際にはお早めにお申込みください。

問合せ先・申込み：「岐阜都ホテル」予約センターまで

〒502-0817 岐阜市長良福光2 6 9 5-2

e-mail rsv@gifu.miyakohotels.ne.jp

TEL 0 5 8 - 2 9 5 - 3 1 0 0

## ■そ の 他

(1) 研修会の受付は、11月28日(木)の9時30分より、研修会場の『岐阜都ホテル2階・漣(さざなみ)の間』前ロビーにて行います。

(2) 分科会では4つのテーマを討議しますが、その中でも関心の高いテーマを1つ選んで参加申込書に明記してください。

また、分科会を円滑に進めるため、参加申込書に記載の『アンケート・連絡事項』のご入力をお願いいたします。

なお、運営委員会にてグループ分けを行いますので、ご了承ください。

(3) 分科会の際の参考資料として、貴学の学生便覧、学生生活の手引き、ハンドブック、諸規程類、学生新聞などの印刷物で、閲覧可能な資料がありましたら、当日ご持参ください。

(4) 11月28日(木)の研修終了後、18時より「情報交換ネットワークの会」を開催いたします。

参加される際、各自、名刺をたくさんお持ちください。

---

## 研修内容

---

### ■開会挨拶

日本私立短期大学協会 学生生活委員会 委員長 大谷 恩 氏  
名古屋短期大学 理事長

### ■講演

#### 『日本人の底力』

小説家・プロデューサー・名古屋経済大学客員教授 今井 彰 氏

敗戦により科学、技術、文化が根絶やしとなった日本。  
ゼロの地点から、いかに今日まで闘ってきたか。  
リーダーたちの使命感と具体的な行動、さらに人を動かす言葉の力について語る。

#### <今井 彰 (いまい・あきら) 氏 プロフィール>

1980年 NHK入局、教養番組ディレクター、社会情報番組チーフ・プロデューサー、制作局エグゼクティブプロデューサーなどを歴任。

1991年 NHKスペシャル「タイス少佐の証言」を制作。文化庁芸術作品賞を受賞

1994年 NHKスペシャル「埋もれたエイズ報告」制作。日本ジャーナリズム本賞受賞

2000～2005年 「プロジェクトX～挑戦者たち～」制作統括。菊池寛賞、

第9回橋田寿賀子賞、放送文化基金グループ部門・ATP特別賞 受賞

2009年 作家業に専念するため退職

2011年 JFN/FMラジオ ON THE WAYジャーナル「今井彰のヒューマンアイ」パーソナリティ

2012年4月～ BS11報道プレミアム「ジュピターの英雄」キャスター

著書／ 「ガラスの巨塔」幻冬舎(2010年)、

「ゆれるあなたに贈る言葉」小学館(2010年)、「赤い追跡者」新潮社(2013年)

### ■事例報告①

#### 『プロジェクト型教育で学生を伸ばす』

桜の聖母短期大学 キャリア教養学科 講師・生涯学習センター長補佐  
三瓶 千香子 氏

正課で行われている「福島学」や「イベントの企画」等のプロジェクト型の授業を通して、学生の人間力や就業力を伸ばす。さらに、正課での学びを課外活動の中で活かすことにより、学生のさらなる成長を促す取り組みについて紹介する。

### ■事例報告②

#### 『日本体育大学における東日本震災復興支援活動の取り組みについて』 ー学生ボランティアによる共同的取り組みー

日本体育大学女子短期大学部 スポーツ社会学 准教授  
亀山 有希 氏

本学では、大学と短大により東日本大震災のボランティア活動を積極的に取組む。学生と教職員のチームが被災された方々を訪問し、スポーツの実演や指導を中心とした支援について紹介する。

---

---

■分科会

学生の成長を促す学生支援のあり方について

—正課と課外活動で、自主性、人間力を引き出す—

(第1・2日)

〈共通テーマ〉

- 1) マナー
- 2) 課外活動
- 3) 経済支援
- 4) 学生相談

■ワークショップ

『贈り物になる』

Ena Communication Inc. 取締役社長

樋 栄 ひ かる 氏

「人間力の向上」のために重要な鍵になる“BE PRESENT”という考えは、より効果の高い授業づくりや学生の窓口対応にも欠かせません。このセッションでは、各人の“BE PRESENT”するチカラを向上するためのヒントを体験と振り返りでお持ち帰りいただきます。

今日から使えるアイスブレイクのネタも満載です。

〈樋 栄 ひかる (ひえ・ひかる) 氏 プロフィール〉

Western Oregon State University卒業。英会話スクールGEOSのスクールマネージャー、MIKI HOUSE実業団ソフトボールチームの専属通訳を経て、IBMアジアパシフィックサービスコーポレーションにて国際会議の企画運営などを手がけたのち、人材開発プログラムや英語力強化プログラムの開発に携わり、また研修講師としても活躍。

2003年5月 Ena Communication Inc. 設立

2007年4月～ 慶応大学にて「プレゼンテーション技法」の講師就任

2009年3月～ AIN JAPANを立ち上げ双方向の学びの場を創る人財育成に取り組む

2010年9月～ Applied Improvisation International Network理事に任命され国際的に活躍

2012年2月～ 大学教授の教育力向上研修にて日本教育のイノベーションを使命に邁進中

著書／ 「Yes, andですべてはうまくいく」 幻冬舎(2006年)

■閉会挨拶

日本私立短期大学協会 学生生活委員会 委員  
青山学院女子短期大学 学生課長

本 橋 正 人 氏

日 程

11月27日(水)

14:00

**短大見学会**  
※ 希望者のみ

16:00

〈現地集合・現地解散〉

見学先

- ・大垣女子短期大学
- ・岐阜聖徳学園大学短期大学部
- ・東海学院大学短期大学部

11月28日(木)

9:30	受付
10:00	開会挨拶 オリエンテーション
10:30	講 演
12:00	昼食・休憩
12:50	事例報告①
13:50	休憩
14:00	事例報告②
15:00	会場移動・休憩
15:30	分科会
17:30	会場移動・休憩
18:00	情報交換 ネットワークの会
20:00	

11月29日(金)

9:00	分科会
12:00	昼食・休憩
12:50	ワークショップ
14:50	閉会挨拶
15:00	

---

運営委員（指導員）

---

大谷 恩 名古屋短期大学 理事長（委員長）  
松村 敦子 目白大学短期大学部 学生支援部長（副委員長）  
橋谷田恵子 桜の聖母短期大学 学生部長  
幸田 和也 聖徳大学短期大学部 学生部次長  
本橋 正人 青山学院女子短期大学 学生課長  
鈴木 俊昭 戸板女子短期大学 学生部長  
小形 浩道 東京農業大学短期大学部 学生生活支援課長  
宇部 弘子 日本体育大学女子短期大学部 准教授  
宮本 朱 文化学園大学短期大学部 学生課長  
辻 昭 東海大学短期大学部 事務室長  
水野 康隆 名古屋学芸大学短期大学部 学生課長  
水口美知子 名古屋経済大学短期大学部 准教授  
内藤 智徳 名古屋短期大学 学務部長  
内田康太郎 プール学院大学短期大学部 学生課長  
竹腰 健吾 園田学園女子大学短期大学部 学生支援部課長  
谷村 勇一 武庫川女子大学短期大学部 学生課長

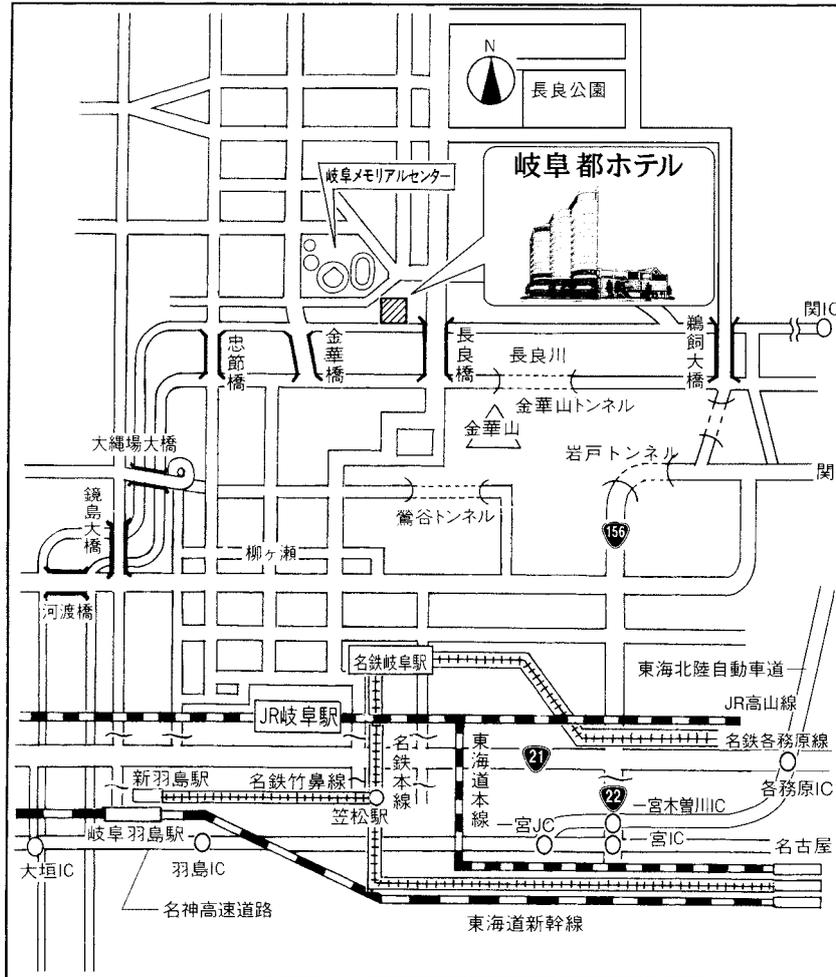
（順不同・敬称略）

「岐阜都ホテル」

〒502-0817 岐阜市長良福光2695-2

TEL 058-295-3100

FAX 058-295-3200



<バス> (JR岐阜駅/名鉄岐阜駅から…約20分)

- JR岐阜バスターミナル乗り場  
10番乗り場 三田洞線 K50・K51・K55 ~ 長良川国際会議場前下車、徒歩2分  
11番乗り場 市内ループ線・左回り ~ 長良川国際会議場北口下車、徒歩3分
- 名鉄岐阜バスターミナル乗り場  
Cのりば 三田洞線 K50・K51・K55 ~ 国際会議場前下車、徒歩2分
- 名鉄岐阜 (三菱東京UFJ銀行前) 乗り場  
4番乗り場 市内ループ線・左回り ~ 国際会議場北口下車、徒歩3分

---

## 短大見学会

---

◆ 開催日程

平成25年11月27日（水）

14時～16時（現地集合・現地解散）

◆ 見学先短大（1短大を選択）

- （1）大垣女子短期大学
- （2）岐阜聖徳学園大学短期大学部
- （3）東海学院大学短期大学部

■ 希望者のみを対象

---

\* 見学先短期大学のより詳細な情報は、各短期大学のホームページをご覧ください。

## ■大垣女子短期大学

大垣女子短期大学は、学びながら働く女性に教育を、という願いから、岐阜県西濃地域に集中している繊維企業の後援により、昭和44年に設立されました。現在は、幼児教育科（修業年限3年 入学定員50名）、デザイン美術科（2年 50名）、音楽総合科（2年 50名）、歯科衛生科（3年 50名）、看護学科（3年 80名）の5学科からなる総合短期大学です。大垣市は、豊かな地下水に恵まれ、歴史の街、文化の街として知られており、キャンパスは小川が流れ、木々に囲まれた自然に恵まれた環境の中にあります。



大垣女子短期大学（担当：事務局長 吉田 健 氏）

住 所 岐阜県大垣市西之川町1丁目109番地

電 話 0584-81-6811（代表）

交 通 大垣駅より名阪近鉄バス『大垣駅北口』から『大垣女子短大前』下車（約12分）

または『領家』下車（約7分）徒歩約10分

名神高速道路 大垣ICより車で約20分

または東海環状自動車道 大垣西ICより車で約7分

※車でお越しの場合は、事前にご連絡をお願い致します。

集合場所 C号館3階 多目的ホール

## ■岐阜聖徳学園大学短期大学部

聖徳学園は、昭和37年に仏教精神を基調とした学校教育を行うため設立され、大学院、大学、短期大学部、高等学校、中学校、小学校、幼稚園を擁する総合学園として、昨年は50周年を記念した様々な事業を行いました。

短期大学部は、昭和41年に岐阜南女子短期大学(家政科、保育科第一部、保育科第二部)として設立され、聖徳学園女子短期大学、さらに平成10年に岐阜聖徳学園大学短期大学部と名称変更し、幼児教育学科第一部、幼児教育学科第三部、生活学科(生活情報コース・養護教諭コース・食物栄養専攻)の2学科構成で、約600名の学生が在籍しています。

ACCESS MAP

### アクセスマップ

岐阜駅から直通バスで通うことができ便利。  
アットホームなキャンパスでのびのびと学んでください。

TIMETABLE

### バス案内

JR岐阜駅より15分

● 岐阜キャンパス直通バス(名鉄岐阜駅③乗り場・JR岐阜駅②乗り場)

行き			帰り		
名鉄岐阜駅前 (3番乗り場)	JR岐阜駅 (2番乗り場)	岐阜 キャンパス	岐阜 キャンパス	JR岐阜駅	名鉄 岐阜駅前
8:25	→ 8:27	→ 8:42	16:30	→ 16:44	→ 16:46
8:35	→ 8:37	→ 8:52	18:10	→ 18:24	→ 18:26

● 路線バス (■名鉄岐阜駅③乗り場・JR岐阜駅②乗り場より、六条大溝町下車)  
(▲名鉄岐阜駅②乗り場・JR岐阜駅③乗り場より、東橋下車)

行き	降り
■ 岐阜流通センター行き (名鉄岐阜・水海道発)	■ 名鉄岐阜駅行き (岐阜聖徳学園大・岐阜流通センター・豊保発)
■ 岐阜聖徳学園大行き (名鉄岐阜・水海道発)	■ 水海道行き (岐阜聖徳学園大・岐阜流通センター発)
■ 豊保行き (名鉄岐阜・おふさ・ 長良医療センター・三三宮発)	■ おふさ・長良医療センター・ 三三宮行き(豊保発)
▲ 東橋行き(南橋・豊保)	▲ 南橋ヶ廻行き(東橋発)

岐阜聖徳学園大学短期大学部 (担当・案内/岐阜キャンパス事務部長 辻 邦彦 氏)

住所 岐阜県岐阜市中鶉1-38 岐阜キャンパス

電話 058(278)0711

交通 岐阜羽島I.Cより車で20分 ※車でお越しの場合は、事前にご連絡をお願い致します。

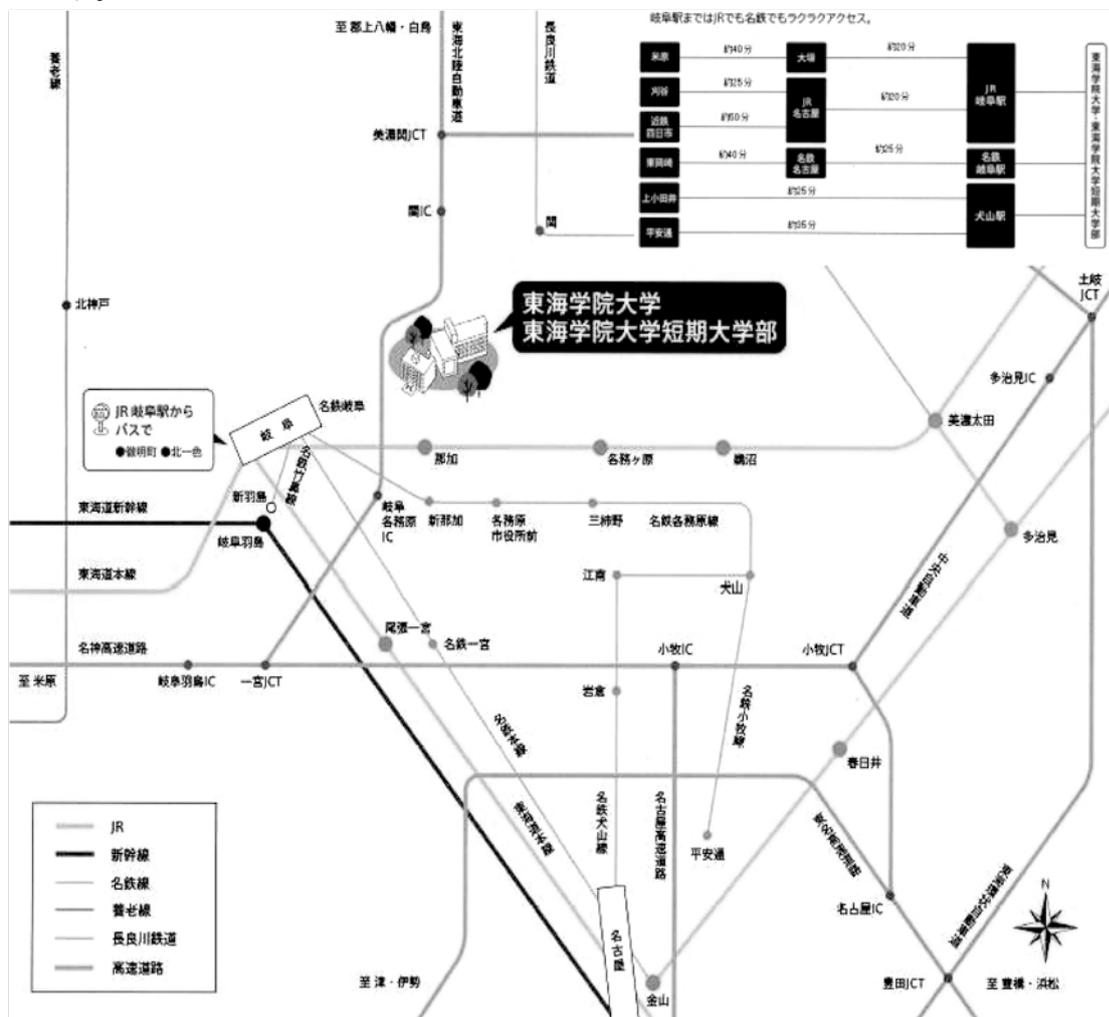
JR岐阜駅6番乗り場から「岐阜聖徳学園大学」行き乗車、「六条大溝」下車、徒歩5分

集合場所 2号館3階 多目的ホール

## ■ 東海学院大学短期大学部

神谷学園は、昭和 36 年 8 月に「自立した女子教育」を目指す岐阜服飾専門学校として岐阜県岐阜市内に開学し、以来 50 余年の歴史の中で、大学院、大学、短期大学部、幼稚園を擁する学園として歩んで参りました。短期大学部は、昭和 38 年に岐阜県下で初の私立女子短期大学として誕生し、平成 20 年には共学化、現在は、東海学院大学短期大学部として「幼児教育学科」(平成 26 年学科名称変更予定)1 学科（定員 150 名）で、毎年多くの学生が幼稚園教員と保育士を志望して学修に邁進しています。

本学の特徴は、専門資格のための知識や技術習得と建学の精神に基づく豊かな人間性と社会性を育む教養教育のほか、創立者の遺志である「文武両道」を受け継ぎ、学生のスポーツ活動にも多くの支援を行っており、これまで何人かのオリンピック出場選手も輩出しております。



東海学院大学短期大学部（担当・案内／総合企画室 神谷 友康 氏）

住 所 岐阜県各務原市那加桐野町 5 - 6 8

電 話 0 5 8 - 3 8 2 - 1 1 4 8（代表）

交 通 JR 岐阜駅、名鉄新岐阜駅からバスで約 20 分

※車でお越しの場合は、事前にご連絡をお願い致します。

集合場所 1号館 131教室

---

## 研修会参加費納入及び参加申込み方法について

---

「参加費」の納入は銀行振込みにより、一般財団法人私学研修福祉会宛にお振込みください。  
「申込書」は日本私立短期大学協会宛にEメールにてご送信願います。

### 1. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は全日程で1人30,000円です。下記にお振込みください。

銀行名・支店名：三菱東京UFJ銀行 神田支店
口座の種類・口座番号：普通 1225036
口座名：一般財団法人私学研修福祉会 <small>（たんだいくち）</small>

- (2) 前記の銀行口座にお振込みの際、必ず「依頼人」欄には、短期大学名を明記してください。
- (3) 参加者が2名以上の場合は、一括してお振込みください。
- (4) 日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返金いたしません。振込後に欠席される場合には、研修会終了後、当日配布資料の発送をもって代えさせていただきます。

### 2. 参加申込み方法

- (1) 申込処理等を迅速に行うため、本研修会の参加申込みは電子媒体(MS-Excelファイル)及びEメールを用いてお申込みください。

まず、①本協会ウェブサイトを開き、【学生生活委員会】の本研修会ご案内ページから、申込書ファイル(MS-Excel形式)をダウンロードし、②必要事項をパソコン入力のうえ、③本協会宛にEメールにて申込書ファイルを添付して、お申込みください。

本協会ウェブサイトURL <http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は後述の「参加申込み手順について」を必ずご参照ください。

- (2) 申込書には、参加費納入確認を円滑に行うため振込み手続きに利用される「金融機関名・支店名」「参加費振込日」を入力する欄があります。申込書の入力に先立ち、参加費の振込み手続きをお願いいたします。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「2) その他、連絡事項」に入力し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。
- (3) 参加申込み締切り期日は、平成25年10月15日(火)〈必着〉です。厳守願います。  
なお、申込みが締切り期日より遅れる場合は、必ず事前に事務局までその旨をご連絡ください。

本研修会に関する問合せ先：日本私立短期大学協会 事業課
担当：佐藤、江澤      E-mail: <a href="mailto:gakusei@tandai.or.jp">gakusei@tandai.or.jp</a>
TEL 03-3261-9055      FAX 03-3263-6950

---

## 参加申込み手順について

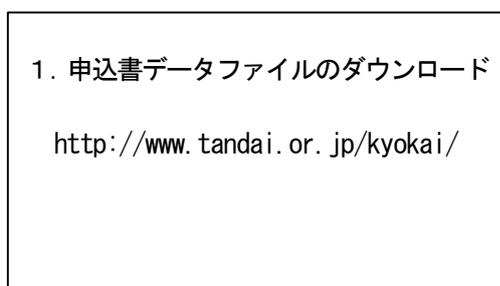
---

研修会の参加申込みにつきましては、下記手順に従い、お申込みいただきますよう、よろしく  
お願いいたします。

### 記

#### 参加申込み手順

所定の申込書ファイルをダウンロードし、必要事項を入力の上Eメールに添付してお送りください。  
なお、申込み期限は平成25年10月15日(火) <必着>です。



#### 1. 申込書データファイルのダウンロード

(1) 日本私立短期大学協会のWebサイトの下記URLにアクセスする。

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

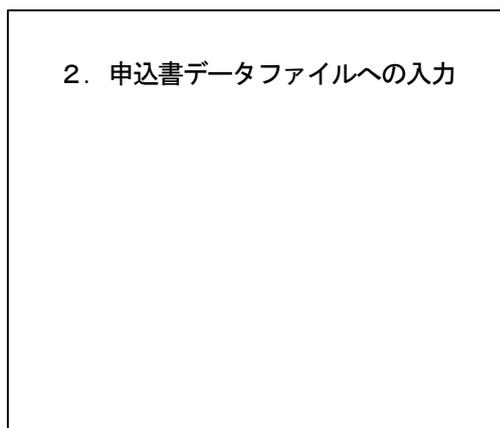
(2) 申込書データのダウンロードページを開く

【学生生活委員会】ページの【平成25年度私立短大学生生活指導担当者研修会開催について(お知らせ)】ページにアクセスすると、研修会の案内及び申込書のダウンロードページが表示されます。

(3) 申込書データをダウンロードする

申込書は、Excel形式のデータファイルとなります。

※Internet Explorerの場合、リンク先を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択し、ご自身のパソコンの任意のフォルダへ保存してください。



#### 2. 申込書データファイルへの入力

(1) シート構成

申込書データファイルは以下の3シートで構成されています。なお、ブック及び各シートは「保護」を設定していますので、項目や書式の変更はできません。

① 「はじめに(必読)」シート

このシートの内容を確認のうえ、データ入力してください。

② 「申込書」シート

このシートに必要な事項をすべて入力してください。

③ 「事務局用(入力不要)」シート

このシートはデータ回収後に事務局が使用するためのものなので、入力不要です。(削除しないでください)

※自作ファイル、もしくは流用作成したファイルでのお申込みは一切お断りいたします。

(2) 複数人お申込みの場合

お二人以上でお申込みの場合は、1名につき1ファイルで申込書データファイルを作成してください。

3. 申込書データファイルの送信  
gakusei@tandai.or.jp

3. 申込書データファイルの送信

(1) 申込書データのファイル名を変更する

ファイル名は元のファイル名（gsken25）の後に、短大名を付加してください。なお、**複数名申込みの場合のみ短大名の後に数字を付加**してください。

例) アルカディア短期大学で2名申込みの場合

→ gsken25アルカディア1.xls

gsken25アルカディア2.xls

(2) 申込書データファイルを送信する

入力内容を最終確認後、申込書データファイルをEメールに添付して、学内担当者から協会事務局へ送信してください。

送信先：

(3) メール の 件名

「〇〇短期大学 学生生活研修会申込み」としてください。

(4) 「開封通知機能」の付加

メール送信の際は「開封通知機能」を付加してください。折り返し送信された開封通知をもって、受信確認のお知らせとさせていただきます。「開封通知機能」が付加できない場合は、メール本文にその旨を記載してください。

(5) バックアップデータの保存

送信事故防止のため、申込者の責任でデータを保管してください。

4. 確認メールの受信（申込み完了）

4. 確認メールの受信（申込み完了）

協会事務局からの開封通知の受信をもってお申込手続きが完了となります。

申込みメールを送信後、数日経過しても確認メール（開封通知）が届かない場合は、申込みメールが届いていない場合がありますので、お手数ですが必ず協会事務局まで電話にてお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

日本私立短期大学協会〔電話 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950〕

問い合わせ用 E-mailアドレス : gakusei@tandai.or.jp

担当：事業課 佐藤、江澤

以 上